

第11回 食事運動生活習慣をより良くする会！、インスリン不全症

解消へーメタボ・生習病・認知症・医療費軽減、健康長寿達成へー

令和5年11月18日(土) 13:30~16:30 箕面市民会館大会議室(2F, 牧落駅北東10分),

市役所西、 集団栄養指導実施(患者様15名受講証、受診施設へ、その他: 歓迎、参加費

¥500、定員60名) コロナ重症化共通因子=メタボ、生習病要因; インスリン善玉作用低

下(抵抗性)、代償悪玉過剰症食事運動生活習慣の理想化でイ善玉作用活性化の基本達成!!

悪玉過剰作用解消、認知症予防 進行 西山 寛子 ハラノ医院、管理栄養士

挨拶 世話人 原納 優

1. 当院における食事運動生活習慣の理想化指導の現状と展望(30分; 討論含む)
市立吹田市民病院栄養部 南野 幸生
2. ハラノ医院における 印象的患者様実践・達成事項と継続・成果へ (20分)
ハラノ医院管理栄養士 西山 寛子
3. 企業健診に於けるメタボ他危険因子検出と指導における標準食ご2h血糖・インスリン
測定の意義ーインスリン不全症検出と解消の意義と実践ー (30分)
株式会社ニチダン 栄養研究所(管理栄養士) 糸川 由比子
4. ハラノ医院 “草笛会; 患者様支部会” からの自主研究レポート
認知症対策の一般資料からのまとめとカラオケ推奨で予防・克服へ (20分)
末永 幸一
5. 「学校給食と小児肥満・メタボリックシンドロームのトランジションについて」
—— 小児・思春期・生活習慣理想的成人へ—— (30分)
大阪府済生会茨木病院小児科 高谷竜三
6. 野生動植物にはない、生活習慣病 “インスリン不全症” 解消へ仕組みから改善しよう
—— 糖尿病病名“イ不全症” 提案の意味と実践へ—— (40分)
児成会生活習慣病センター 所長 原納 優

総合討論 メタボの本態はイ不全症(冠動脈疾患、アテローム血栓性脳梗塞、コロナ重症化、
認知症、慢性腎疾患、フレイル・ロコモ、骨粗鬆症他も含む)、基本の生活習慣理想化で基本

改善へ。学校給食一律でよいのか、運動療法を健保適応へ! ご発言歓迎。 皆で実践、健

康寿命伸ばそう!! 行政ご参加無料(より良き施策へご参加・ご意見・改革 歓迎)。

主催: 食事運動生活習慣をよりよくする会 委員長 マックシール巽今宮病院 院長 大
塚 章人、代表世話人: 児成会生習センター所長、kkニチダン研究所長、大阪保健医療大学

客員教授、児成会生習センター所長(ハラノ医院) 原納 優 後援: 箕面市医師会、大阪府
協賛: 健康加齢医学振興財団、kk ニチダン、糖尿病大血管障害検証報告会、連絡先 児成会

ハラノ医院、T&F; 072-700-113